

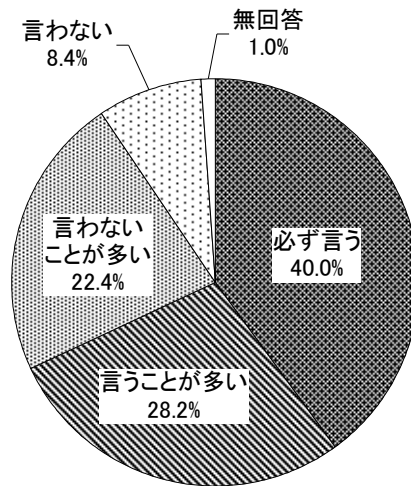
11 食に関する意識と実践について

(1) 食事の際「いただきます」を言っているか

問28 あなたは、食事の際「いただきます」を言いますか。次の中から1つ選んでください。

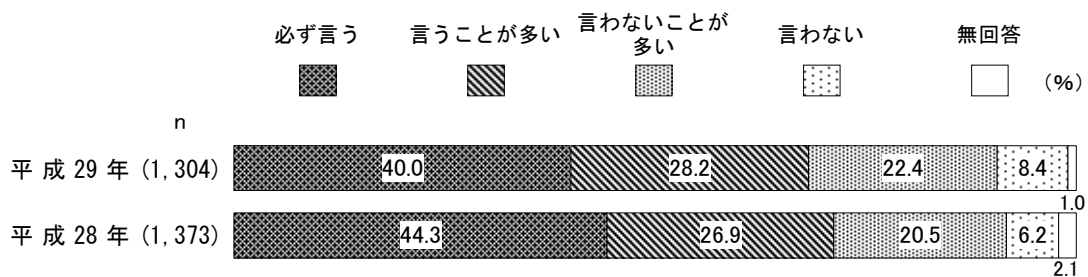
[n=1,304]

1 必ず言う	40.0%	3 言わないことが多い	22.4%
2 言うことが多い	28.2%	4 言わない (無回答)	8.4%
			1.0%



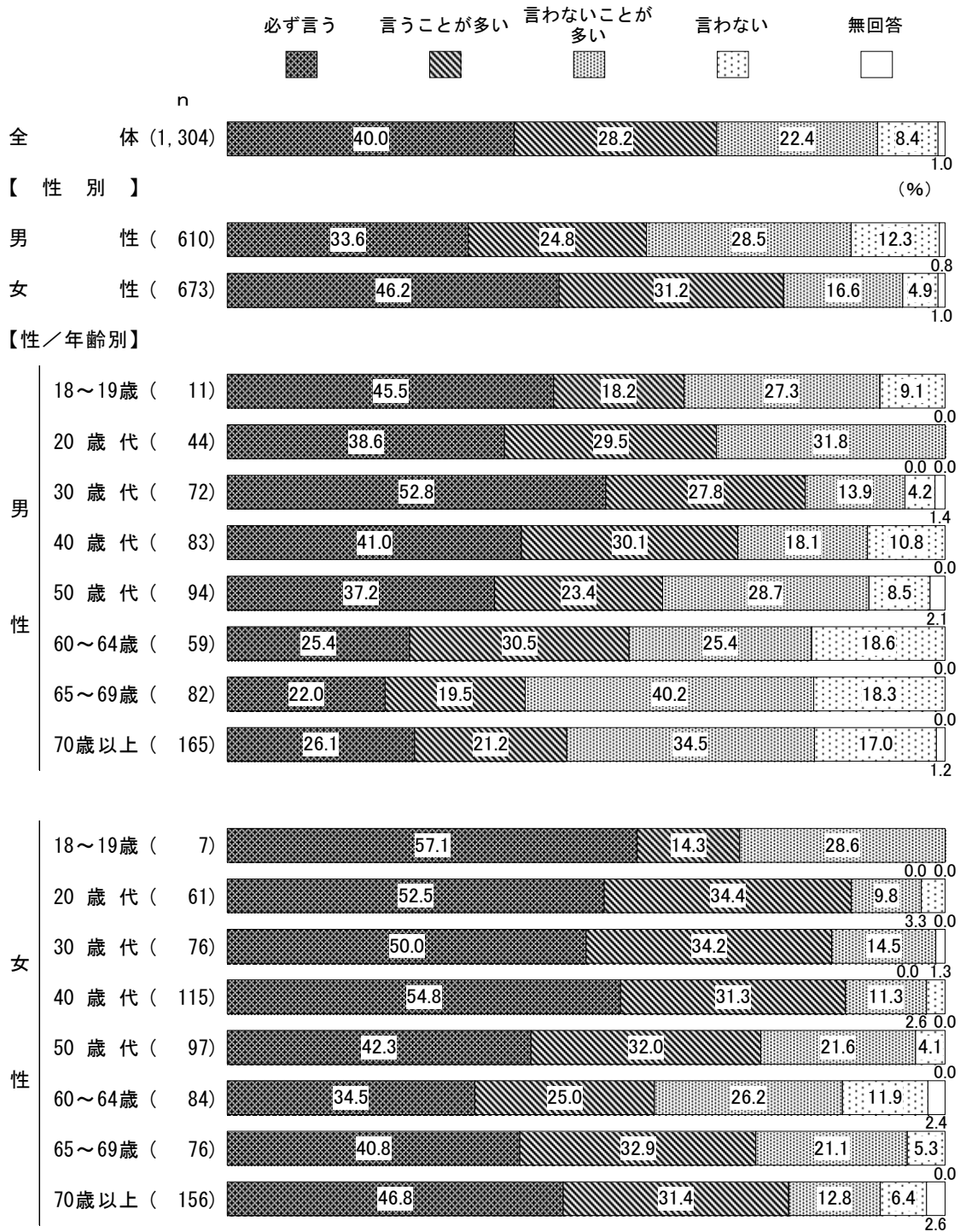
(n=1,304)

全体でみると、「必ず言う」(40.0%)は4割となっている。「言うことが多い」(28.2%)は3割近くで、「言わないことが多い」(22.4%)は2割を超えている。



前回(平成28年)の調査結果と比較すると、「必ず言う」が4.3ポイント減少している。

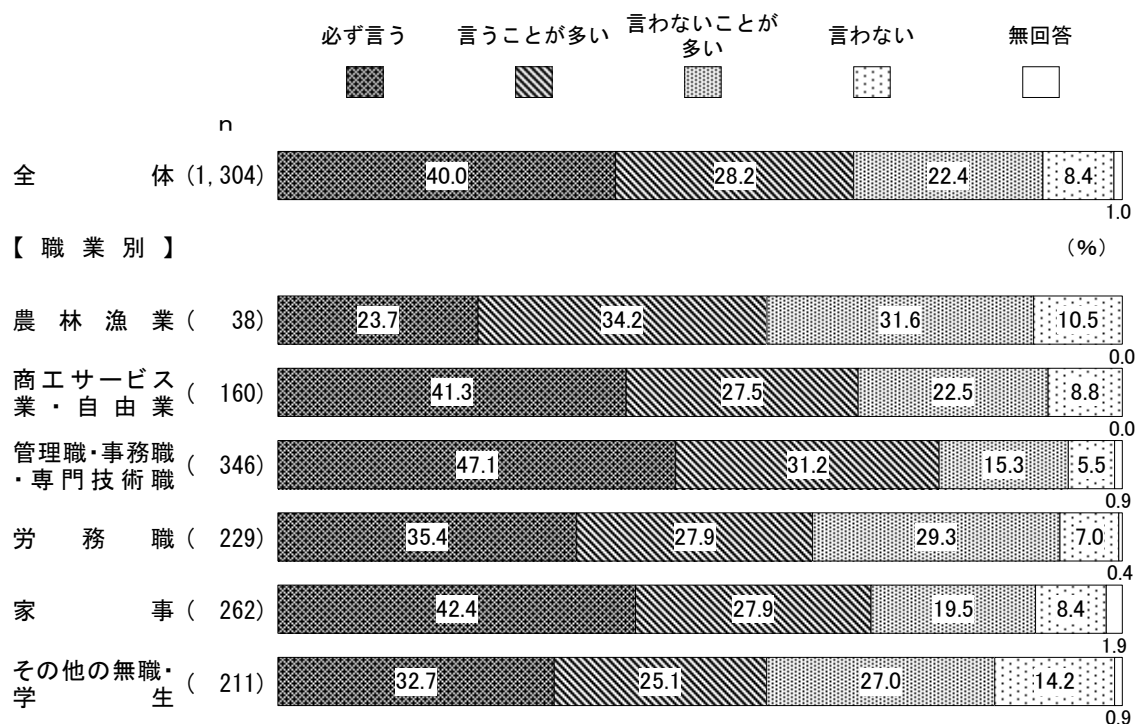
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「必ず言う」では〈女性〉(46.2%)が〈男性〉(33.6%)より12.6ポイント高くなっている。「言うことが多い」では〈女性〉(31.2%)が〈男性〉(24.8%)より6.4ポイント高くなっている。「言わないことが多い」では〈男性〉(28.5%)が〈女性〉(16.6%)より11.9ポイント高くなっている。「言わない」では〈男性〉(12.3%)が〈女性〉(4.9%)より7.4ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「必ず言う」では〈女性40歳代〉が54.8%、〈男性30歳代〉が52.8%、〈女性20歳代〉が52.5%と高くなっている。「言わないことが多い」では〈男性65～69歳〉が40.2%、〈男性70歳以上〉が34.5%と高くなっている。

[職業別]



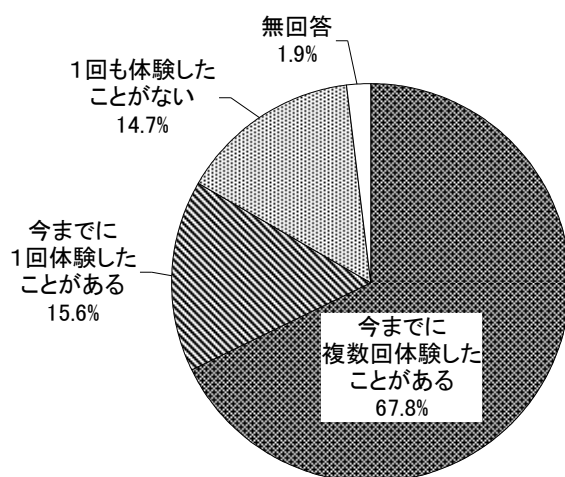
職業別でみると、「必ず言う」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が47.1%と高くなっている。「言わないことが多い」では〈農林漁業〉が31.6%と高くなっている。

(2) 農業体験をした経験

問29 あなたは、田植えやいちご狩り、乳搾りなどの農業体験をしたことがありますか。
次の中から1つ選んでください。

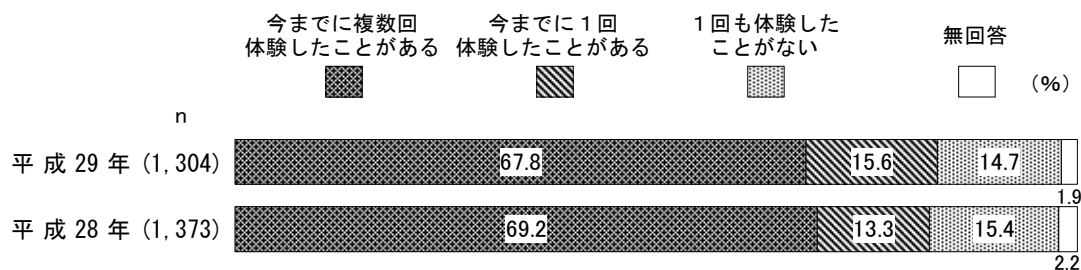
[n=1,304]

- | | | | | | |
|---|------------------|-------|-------|--------------|-------|
| 1 | 今までに複数回体験したことがある | 67.8% | 3 | 1回も体験したことがない | 14.7% |
| 2 | 今までに1回体験したことがある | 15.6% | (無回答) | | 1.9% |



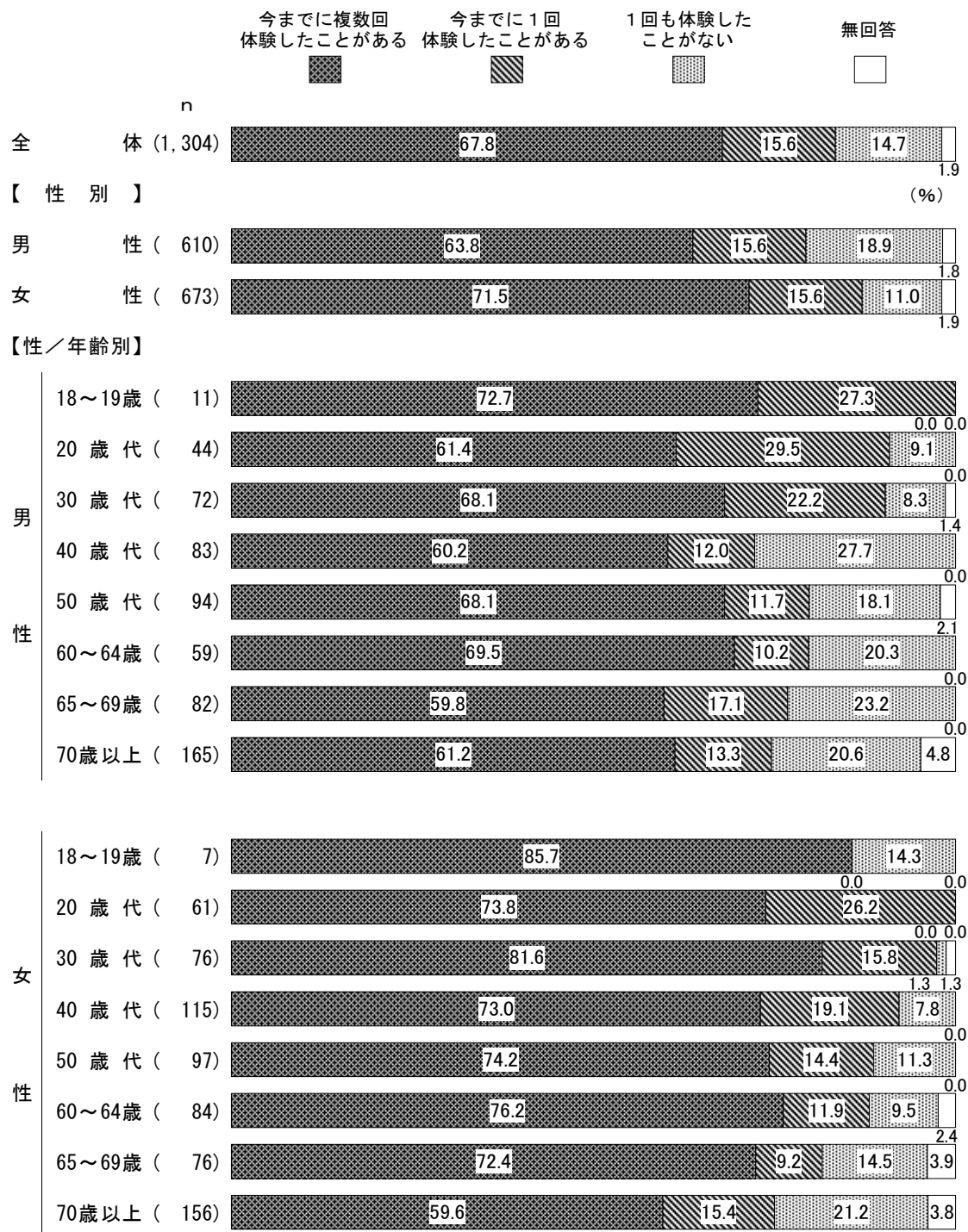
(n=1,304)

全体で見ると、「今までに複数回体験したことがある」(67.8%)は7割近くで最も高くなっている。「今までに1回体験したことがある」(15.6%)と「1回も体験したことがない」(14.7%)はともに1割半ばとなっている。



前回(平成28年)の調査結果と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。

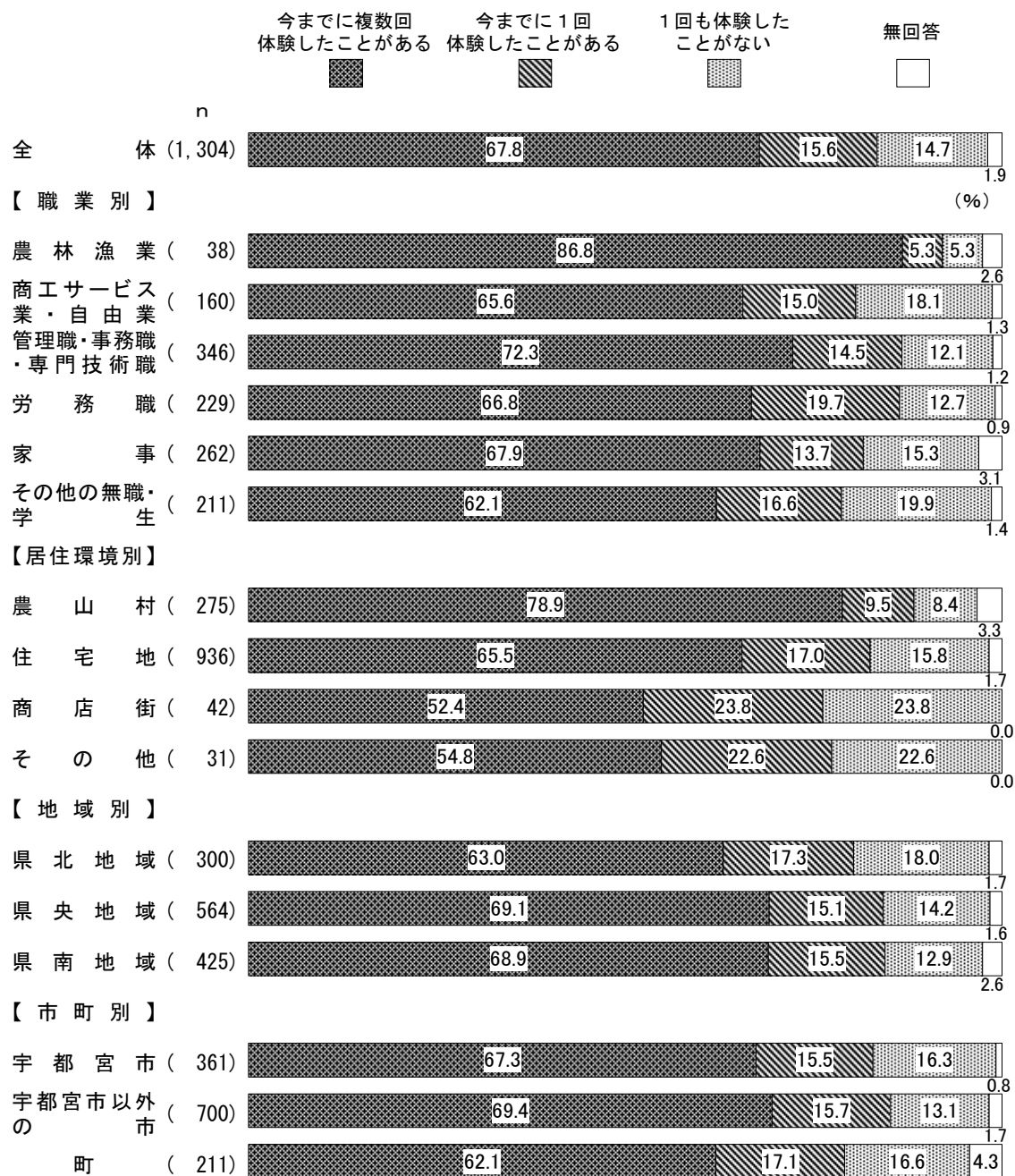
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「今までに複数回体験したことがある」では〈女性〉(71.5%)が〈男性〉(63.8%)より7.7ポイント高くなっている。「1回も体験したことがない」では〈男性〉(18.9%)が〈女性〉(11.0%)より7.9ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「今までに複数回体験したことがある」では〈女性30歳代〉が81.6%と高くなっている。「1回も体験したことがない」では〈男性40歳代〉が27.7%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「今までに複数回体験したことがある」では〈農林漁業〉が86.8%と高くなっている。「1回も体験したことがない」では〈その他の無職・学生〉が19.9%と高くなっている。

居住環境別でみると、「今までに複数回体験したことがある」では〈農山村〉が78.9%と高くなっている。「1回も体験したことがない」では〈商店街〉が23.8%と高くなっている。

地域別でみると、「今までに複数回体験したことがある」では〈県央地域〉が69.1%、〈県南地域〉が68.9%と高くなっている。

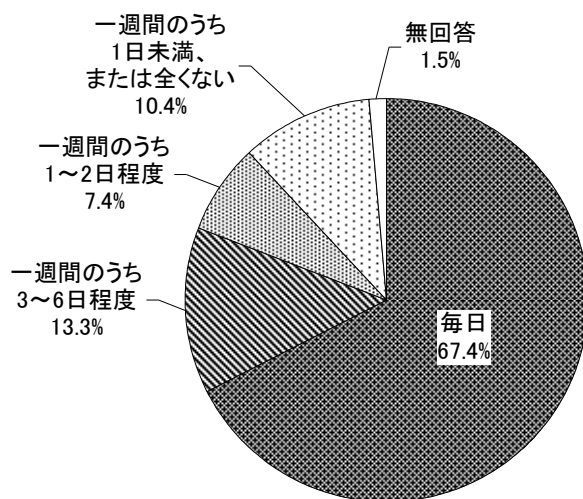
市町別でみると、「今までに複数回体験したことがある」では〈宇都宮市以外の市〉が69.4%と高くなっている。

(3) 他の人と一緒に食事をする頻度

問30 あなたが、1日のうち1回以上、一人で食べるのではなく、家族や友人、職場の人や地域の人と一緒に食事をする「共食（きょうしょく）」日はどのくらいありますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,304]

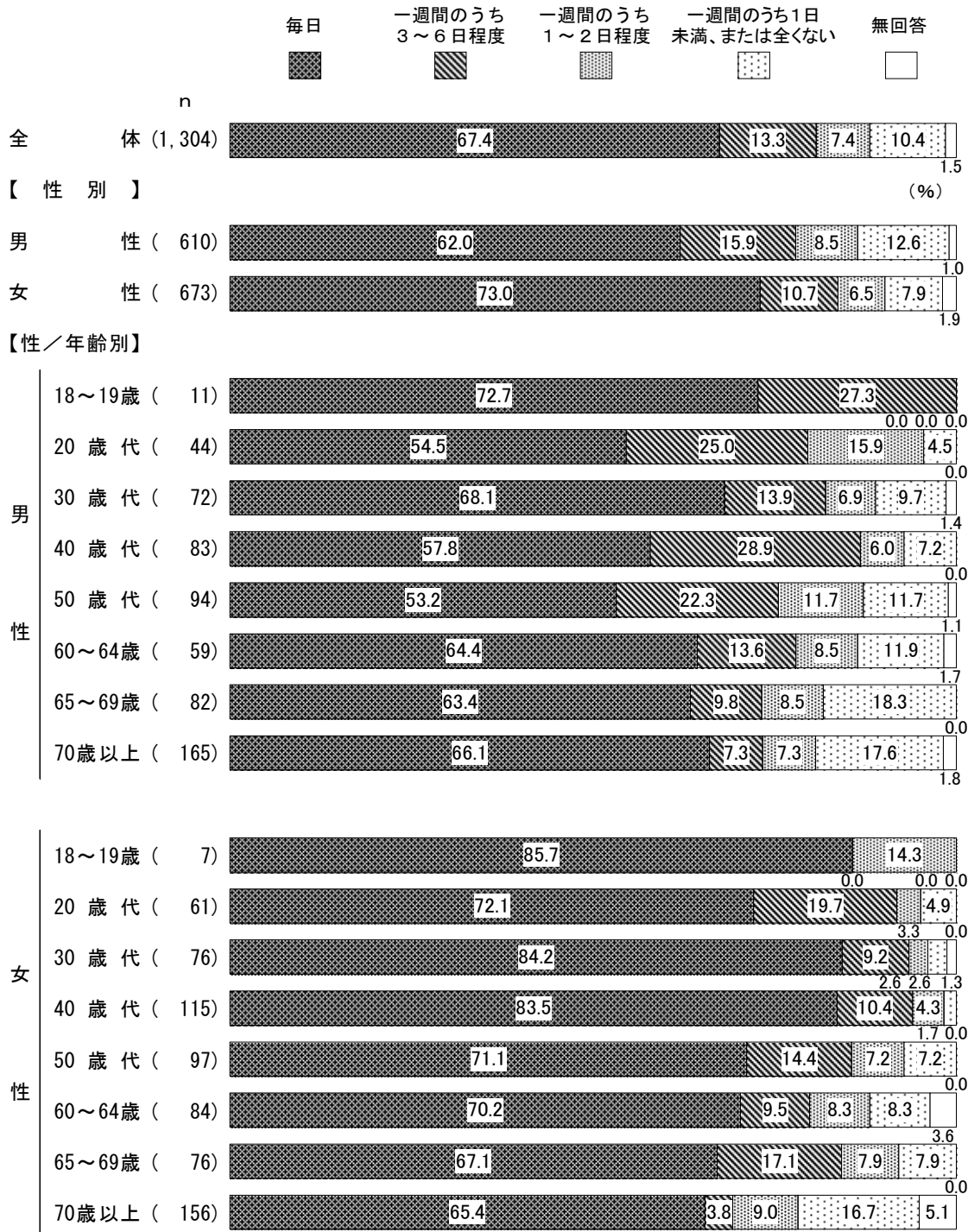
1	毎日	67.4%	3	一週間のうち1～2日程度	7.4%
2	一週間のうち3～6日程度	13.3%	4	一週間のうち1日未満、または全くない	10.4%
				(無回答)	1.5%



(n=1,304)

全体で見ると、「毎日」(67.4%)が7割近くで最も高くなっている。「一週間のうち3～6日程度」(13.3%)は1割を超えており、「一週間のうち1～2日程度」(7.4%)は1割近く、「一週間のうち1日未満、または全くない」(10.4%)は1割となっている。

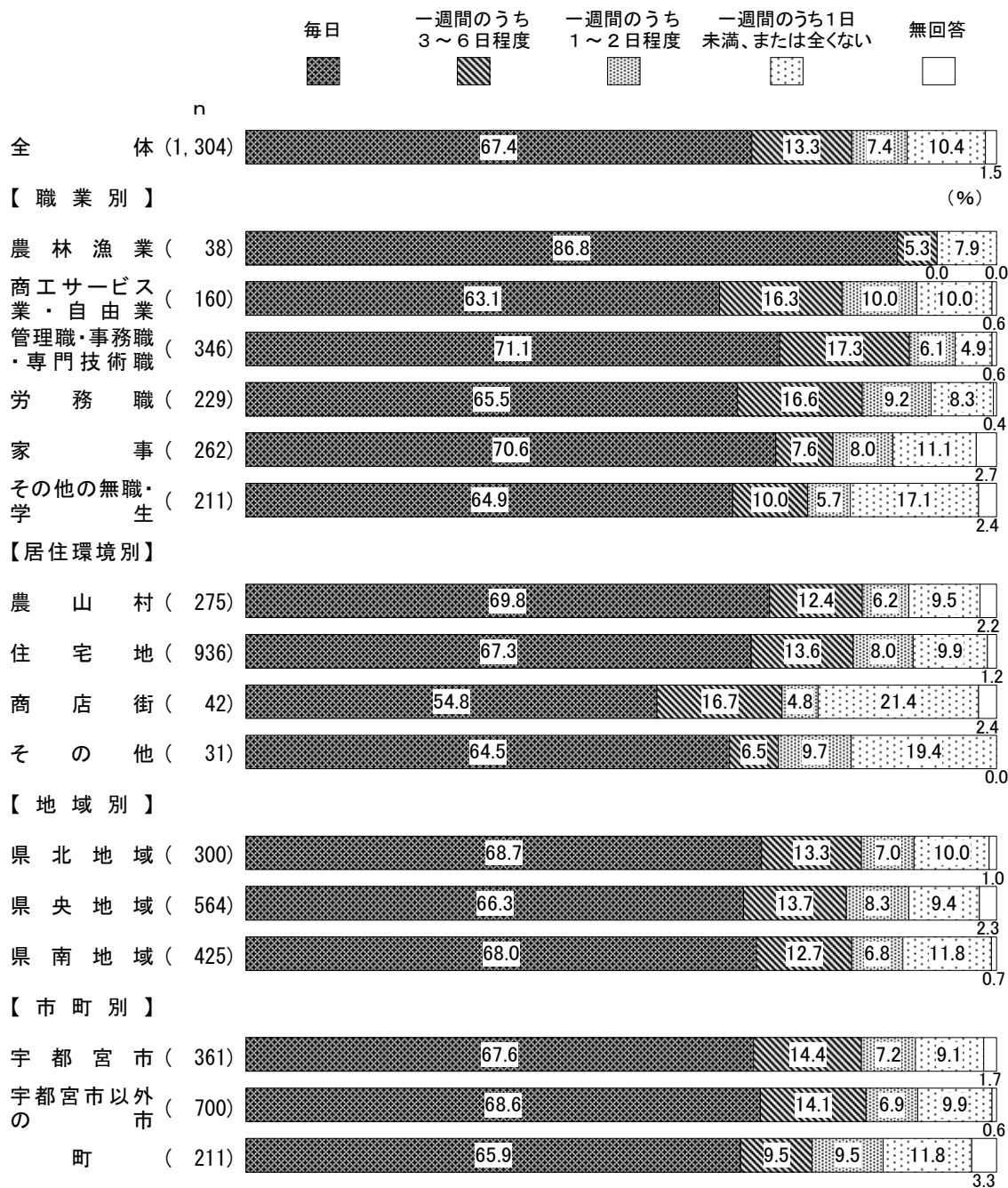
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「毎日」では〈女性〉(73.0%)が〈男性〉(62.0%)より11.0ポイント高くなっている。「一週間のうち3～6日程度」では〈男性〉(15.9%)が〈女性〉(10.7%)より5.2ポイント高くなっている。「一週間のうち1日未満、または全くない」では〈男性〉(12.6%)が〈女性〉(7.9%)より4.7ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「毎日」では〈女性30歳代〉が84.2%、〈女性40歳代〉が83.5%と高くなっている。「一週間のうち3～6日程度」では〈男性40歳代〉が28.9%と高くなっている。「一週間のうち1日未満、または全くない」では〈男性65～69歳〉が18.3%、〈男性70歳以上〉が17.6%、〈女性70歳以上〉が16.7%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別で見ると、「毎日」では〈農林漁業〉が86.8%と高くなっている。「一週間のうち1日未満、または全くない」では〈その他の無職・学生〉が17.1%と高くなっている。

居住環境別で見ると、「毎日」では〈農山村〉が69.8%、〈住宅地〉が67.3%と高くなっている。「一週間のうち1日未満、または全くない」では〈商店街〉が21.4%と高くなっている。

地域別で見ると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別で見ると、「一週間のうち3～6日程度」では〈宇都宮市〉が14.4%、〈宇都宮市以外の市〉が14.1%と高くなっている。

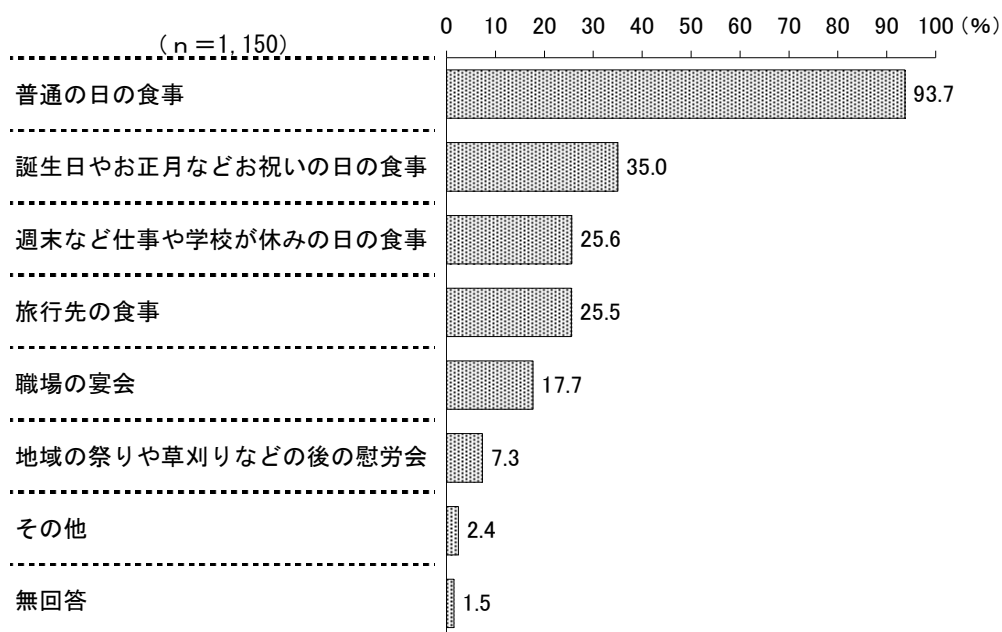
(3-1) 他の人と一緒に食事をするとき

(問30で選択肢「毎日」、「一週間のうち3～6日程度」、「一週間のうち1～2日程度」を選んだ方のみお答えください)

問30-1 あなたが共食（きょうしょく）をするのはどのようなときですか。
次の中からいくつでも選んでください。

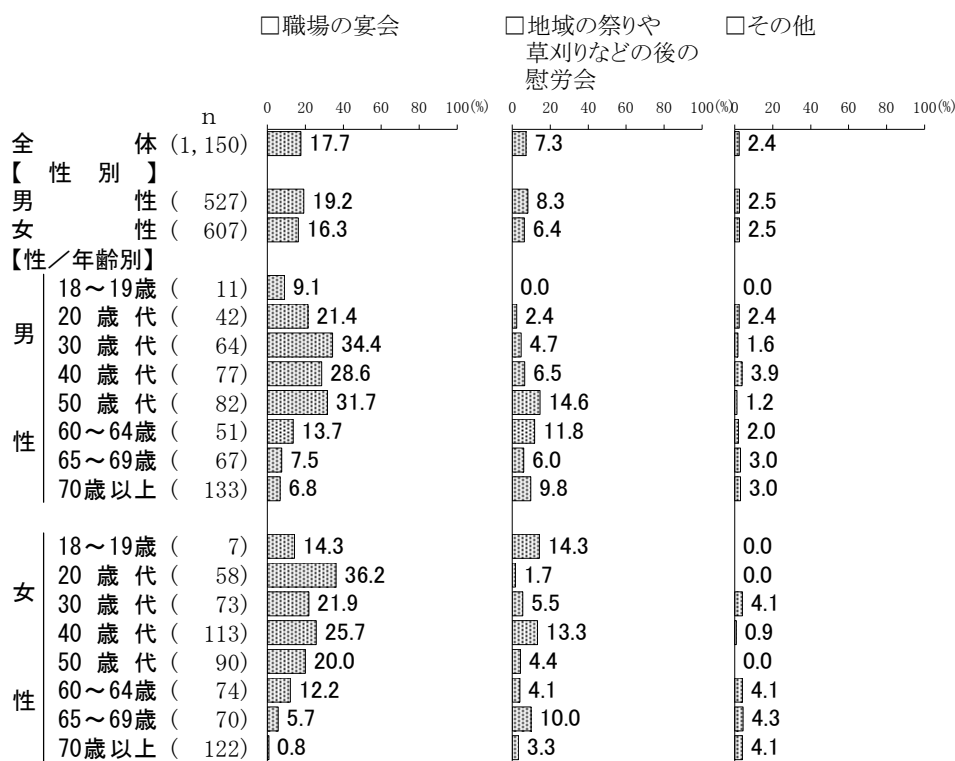
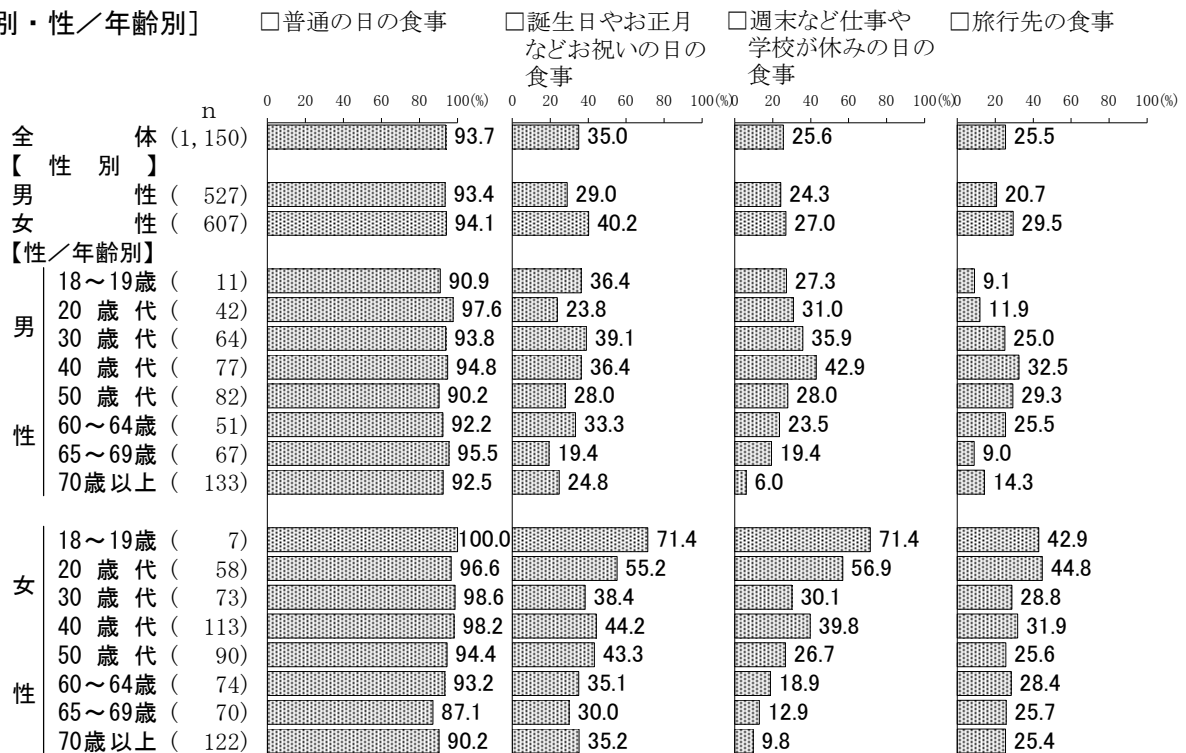
[n=1,150]

1 普通の日のご飯	93.7%
2 週末など仕事や学校が休みの日の食事	25.6
3 誕生日やお正月などお祝いの日の食事	35.0
4 旅行先の食事	25.5
5 職場の宴会	17.7
6 地域の祭りや草刈りなどの後の慰労会	7.3
7 その他	2.4
(無回答)	1.5



全体で見ると、「普通の日のご飯」(93.7%)が9割を超えて最も高く、次いで「誕生日やお正月などお祝いの日の食事」(35.0%)、「週末など仕事や学校が休みの日の食事」(25.6%)、「旅行先の食事」(25.5%)、「職場の宴会」(17.7%)の順となっている。

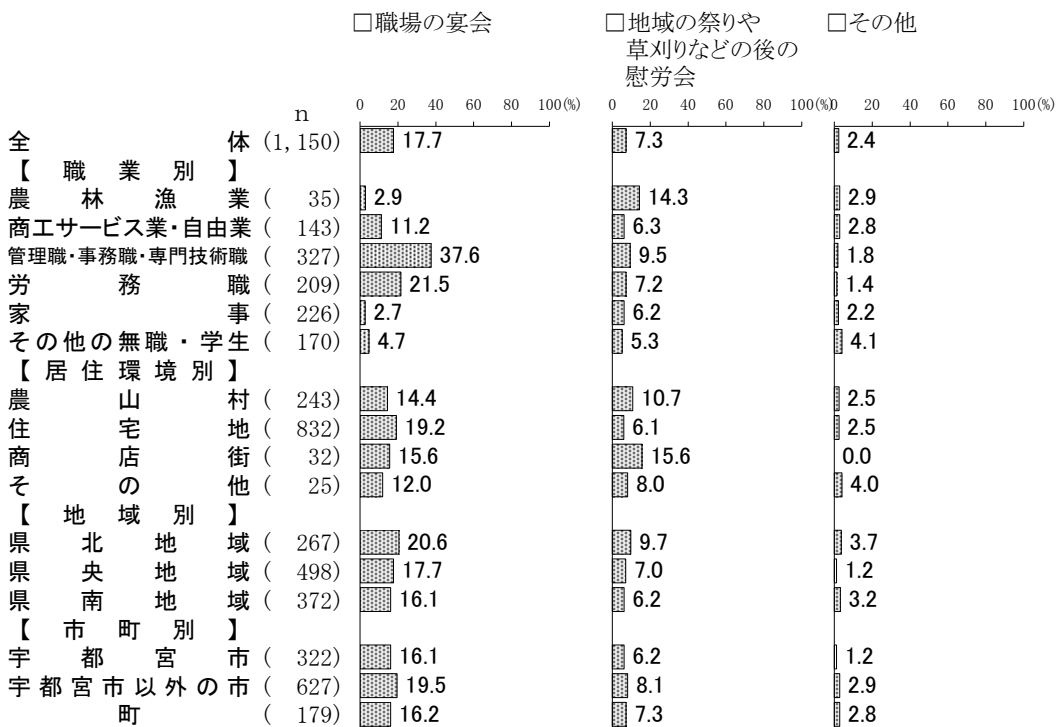
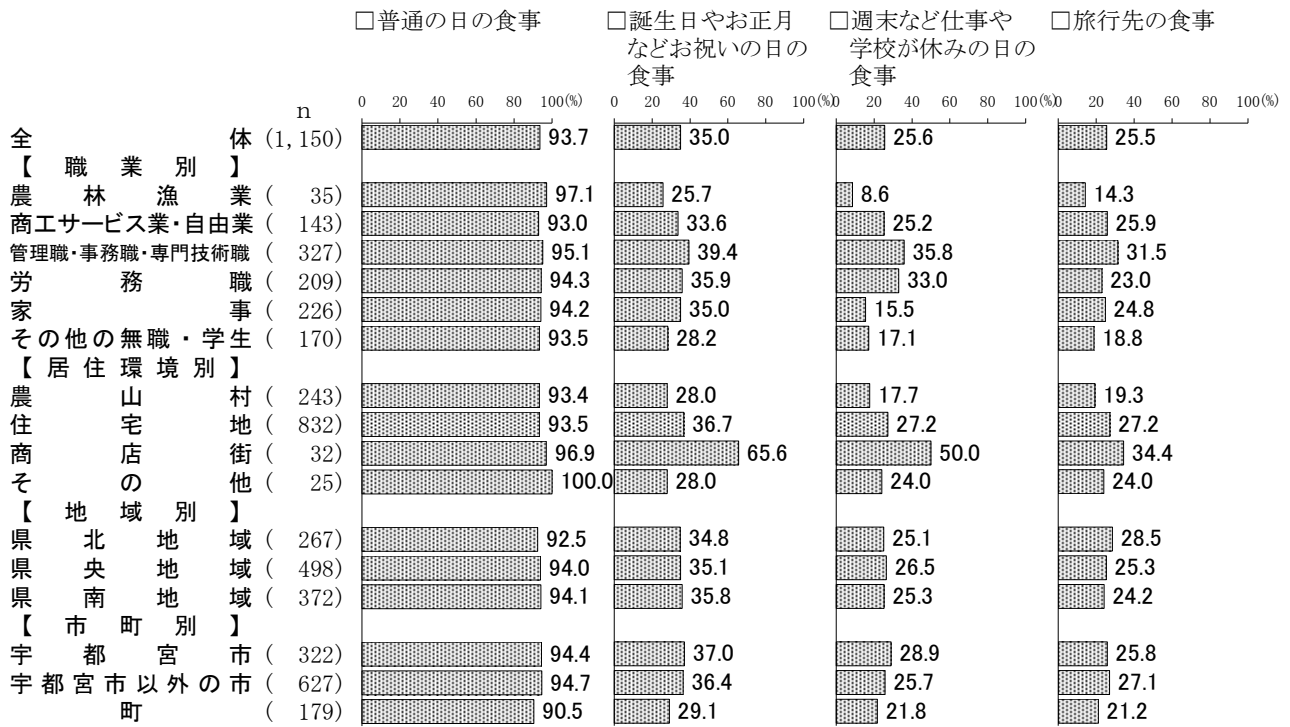
[性別・性／年齢別]



性別で見ると、「誕生日やお正月などお祝いの日の食事」では〈女性〉(40.2%)が〈男性〉(29.0%)より11.2ポイント高くなっている。「旅行先のご飯」では〈女性〉(29.5%)が〈男性〉(20.7%)より8.8ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「誕生日やお正月などお祝いの日の食事」では〈女性20歳代〉が55.2%と高くなっている。「週末など仕事や学校が休みの日の食事」では〈女性20歳代〉が56.9%と高くなっている。「旅行先のご飯」では〈女性20歳代〉が44.8%と高くなっている。「職場の宴会」では〈女性20歳代〉が36.2%、〈男性30歳代〉が34.4%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「週末など仕事や学校が休みの日の食事」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が35.8%、〈労務職〉が33.0%と高くなっている。「職場の宴会」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が37.6%と高くなっている。

居住環境別でみると、「誕生日やお正月などお祝いの日の食事」では〈商店街〉が65.6%と高くなっている。「週末など仕事や学校が休みの日の食事」では〈商店街〉が50.0%と高くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

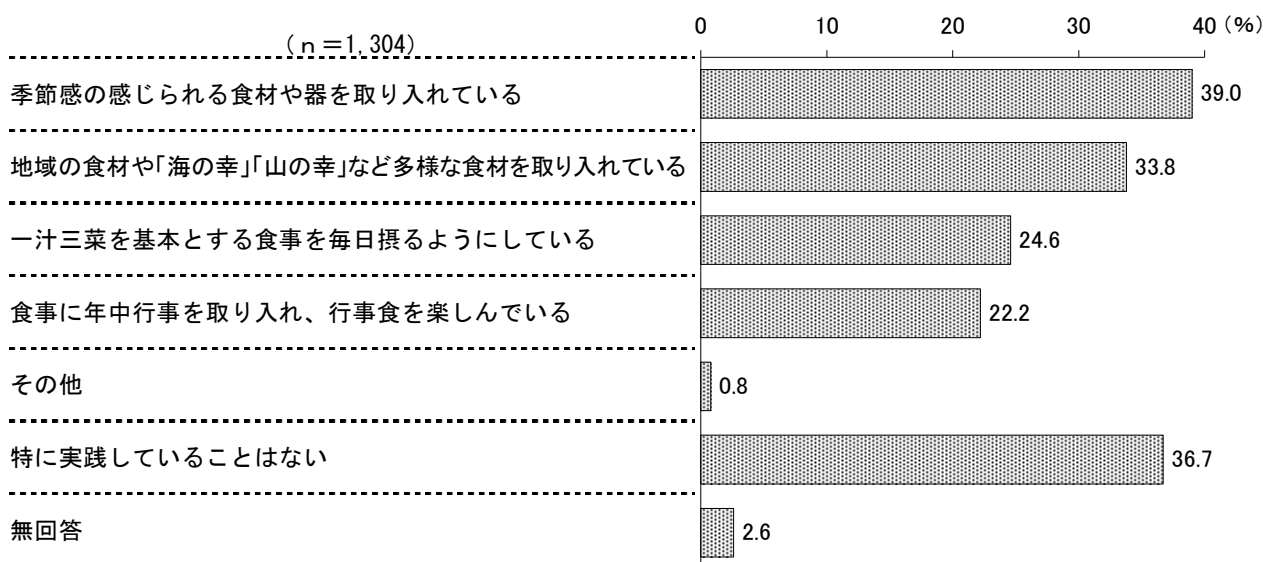
市町別でみると、「週末など仕事や学校が休みの日の食事」では〈宇都宮市〉が28.9%と高くなっている。

(4) 和食の継承について実践していること

問31 平成25年12月に和食がユネスコ無形文化遺産に登録されました。あなたが、和食の継承について実践していることはありますか。次の中からいくつでも選んでください。

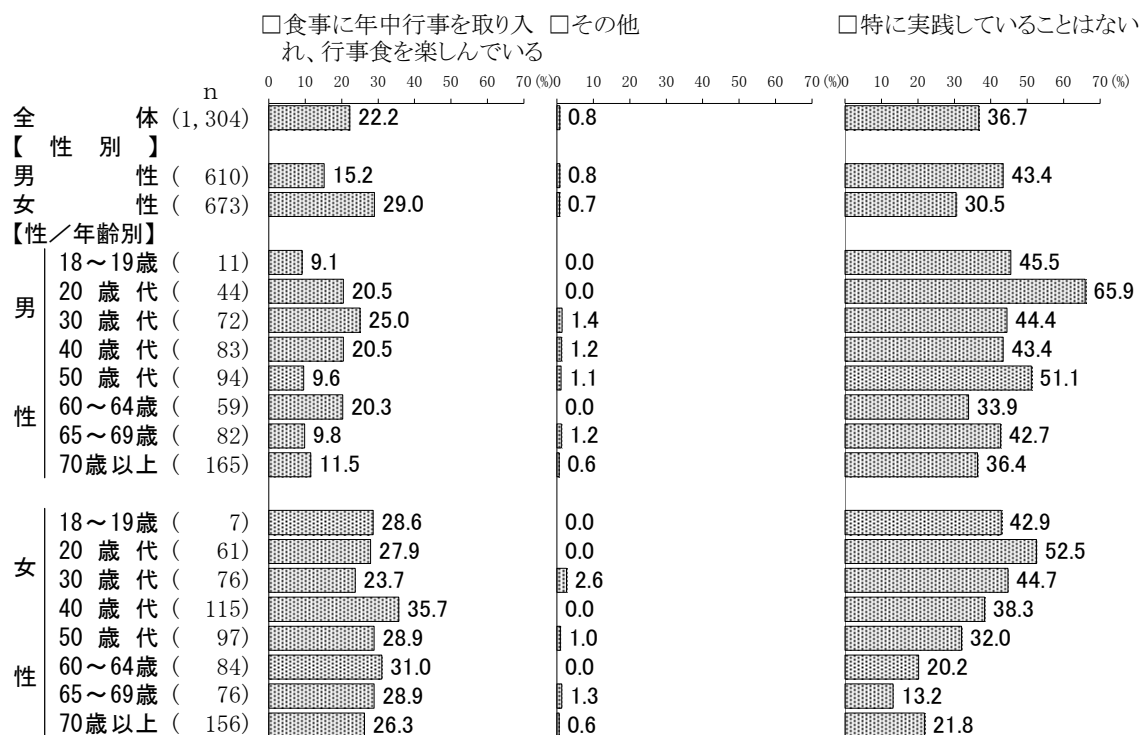
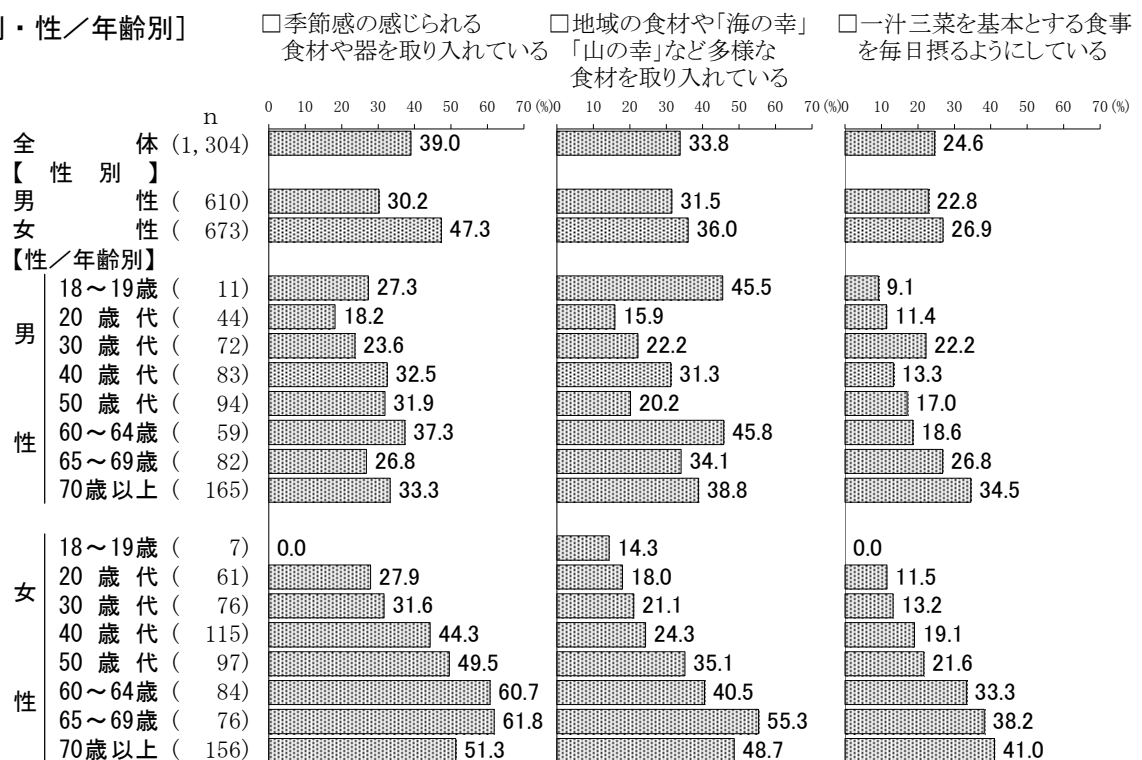
[n=1,304]

1	地域の食材や「海の幸」「山の幸」など多様な食材を取り入れている	33.8%
2	一汁三菜を基本とする食事を毎日摂るようにしている	24.6
3	季節感の感じられる食材や器を取り入れている	39.0
4	食事に年中行事を取り入れ、行事食を楽しんでいる	22.2
5	その他	0.8
6	特に実践していることはない	36.7
	(無回答)	2.6



全体でみると、「季節感の感じられる食材や器を取り入れている」(39.0%)がほぼ4割で最も高く、次いで「地域の食材や『海の幸』『山の幸』など多様な食材を取り入れている」(33.8%)、「一汁三菜を基本とする食事を毎日摂るようにしている」(24.6%)、「食事に年中行事を取り入れ、行事食を楽しんでいる」(22.2%)の順となっている。

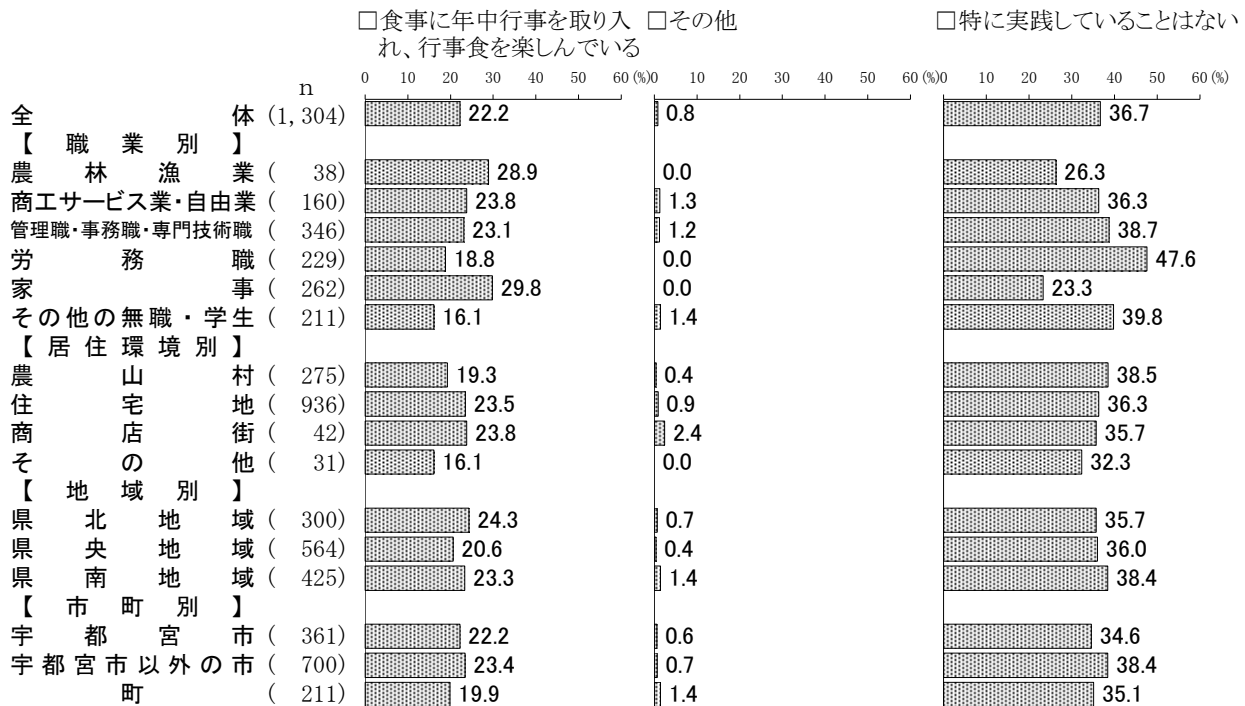
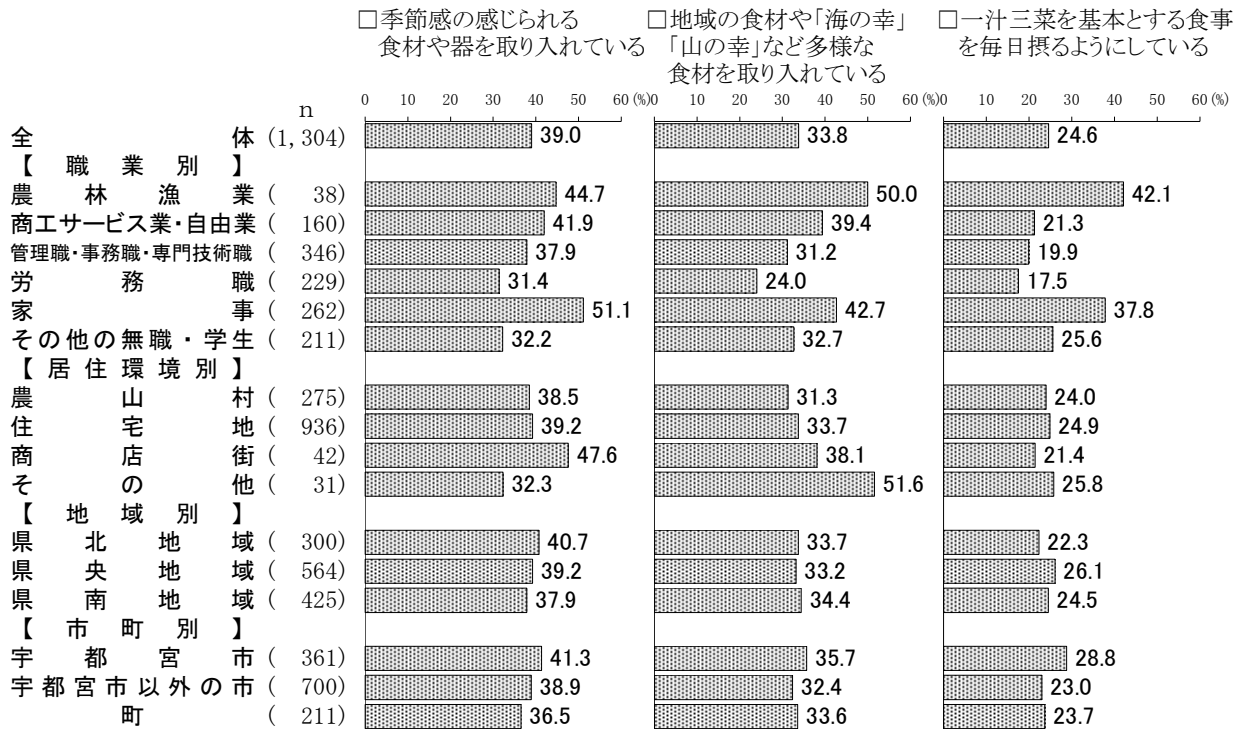
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「季節感の感じられる食材や器を取り入れている」では〈女性〉(47.3%)が〈男性〉(30.2%)より17.1ポイント高くなっている。「食事に年中行事を取り入れ、行事食を楽しんでいる」では〈女性〉(29.0%)が〈男性〉(15.2%)より13.8ポイント高くなっている。「特に実践していることはない」では〈男性〉(43.4%)が〈女性〉(30.5%)より12.9ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「季節感の感じられる食材や器を取り入れている」では〈女性65～69歳〉が61.8%、〈女性60～64歳〉が60.7%と高くなっている。「地域の食材や『海の幸』『山の幸』など多様な食材を取り入れている」では〈女性65～69歳〉が55.3%と高くなっている。「一汁三菜を基本とする食事を毎日摂るようにしている」では〈女性70歳以上〉が41.0%、〈女性65～69歳〉が38.2%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「季節感の感じられる食材や器を取り入れている」では〈家事〉が51.1%と高くなっている。「地域の食材や『海の幸』『山の幸』など多様な食材を取り入れている」では〈農林漁業〉が50.0%、〈家事〉が42.7%と高くなっている。「一汁三菜を基本とする食事を毎日摂るようにしている」では〈農林漁業〉が42.1%、〈家事〉が37.8%と高くなっている。

居住環境別でみると、「季節感の感じられる食材や器を取り入れている」では〈商店街〉が47.6%と高くなっている。「地域の食材や『海の幸』『山の幸』など多様な食材を取り入れている」では〈商店街〉が38.1%と高くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別でみると、「一汁三菜を基本とする食事を毎日摂るようにしている」では〈宇都宮市〉が28.8%と高くなっている。